

北海道読書推進運動協議会

# 北読進協だより

第20号



市立富良野図書館「ブックフェスティバル」の様子より

○ 表彰・助成・奨励事業特集

○ 国際子ども図書館 子どもと本をつなぐ人のページ

## 表彰・助成・奨励事業特集

### ○ 子ども読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰

文部科学省では毎年4月に、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている図書館及び民間団体（個人）に対し表彰を行っています。今年、北海道からは3学校・2図書館・2団体（個人）が選考されました。表彰式は、例年どおり4月23日の「子ども読書の日」に国立オリンピック記念青少年総合センターで行われました。

### □ 稚内市立図書館

ボランティアと協力しながら図書館フェスティバルなどの子どもを対象とした行事を数多く開催し、地域と密着したサービスを進めています。これにより、図書館が子どもの集う場所、さらには、子どもと大人が読書を通じて交流する場所となっています。

また、遠隔地域の小中学校に移動図書館車を運行するなど、地域の読書活動を担う活動を行ってきました。学校図書館支援では文部科学省の補助事業である「学校図書館支援センター事業」を受け、市内の小学校の活性化を進めていました。20年度から中学校の図書室改造と図書整備を加え、21年度からは新たに「学校図書館活性化事業」を開始しています。



稚内市立図書館「大型絵本の読み聞かせ」の様子より

## □ 市立富良野図書館



読み聞かせボランティアの研修会や「こどもの図書館まつり」などの読書週間事業等、その他様々な子ども読書活動を市民と地域ぐるみで活発に実践しています。また、乳児をもつ母親に対する読み聞かせなどの啓発活動を行っています。

学校図書館の支援については、団体貸出に加え、道立図書館と連携したブックフェスティバルを開催するなどの読書推進事業や学校図書館の改造、蔵書のデータベース化の支援などを積極的に進めています。

## □ たんぽぽ文庫（小樽市）

地元の民間団体や多数の市民に支持されながら36年間の長きにわたり運営を続けている地域文庫です。図書を備える他、オリジナルの人形劇や工作遊び、伝承あそびなどを実施し、会員に限らず幅広い年代の人々が利用できる行事等を企画しており、さらなる活動の広がりが期待されています。また、学校復帰や社会復帰を目指す高校生ボランティアや青年ボランティアを受け入れています。

## □ 久住邦晴（札幌市）

「本屋の親父のおせっかい「中学生はこれを読め！」」をキャッチフレーズに中学生向けのコーナーを設置し、手作りのポップにより、書店主が実際に読んで面白かった本を紹介し、父兄とともに連携した読書活動を進めています。この活動は札幌から生まれたものですが、道内に限らず熊本県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、石川県に活動が波及しています。「本屋の親父のおせっかい「中学生はこれを読め！」」キャンペーンは平成16年から始まり、去年までに6回を数えます。

また、この他、いじめに悩む子どもたちに向けたキャンペーン「君たちを守りたい」などの各種企画・フェアやブックカフェなど、様々なイベントを通じて青少年の読書活動の支援を行っています。

くすみ書房のURL：<http://www.kusumishobou.jp/>

□ 札幌市立福住小学校

朝の10分間読書や読み聞かせなどの読書習慣を定着させる活動を行っています。開放図書館開館10周年にあたり、講演会や原画展示、大型ペープサートなどを行うことにより児童、保護者、地域住民の読書活動への関心が高まっています。

□ 恵庭市恵み野中学校

P T Aボランティアによる学校図書館の装飾や本の修理、読み聞かせ等の活動を行っています。小学校や恵庭市立図書館での読み聞かせ活動に参加し、異年齢集団との触れ合いを体験することにより、生徒が読書を通じたボランティア活動に意欲的に取り組んでいます。

□ 北海道江別高等学校

夏休みを活用した読書体験作文の奨励や本の紹介のプレゼンテーション、図書館での調べ学習により読書活動の推進が図られています。ブックトークや「江別高校生に読ませたいベスト10」など、生徒の視点に立った意欲喚起が図られています。

○ 野間読書推進賞

毎年、読書週間に贈呈式が行われる野間読書推進賞は、地域・職場その他において読書の普及に多年尽力し、読書推進運動に貢献された団体又は個人を顕彰するものです。

(社) 読書推進運動協議会ホームページURL

<http://www.dokusyo.or.jp/index.htm>

○ (財) 伊藤忠記念財団子ども文庫助成事業

日本の子ども読書活動を支えてきた「文庫活動」に対する助成で、「子ども文庫助成」と「病院施設子ども読書支援」の2種類があります。どちらも対象はボランティアの方々になります。

(財) 伊藤忠記念財団ホームページURL

<http://www.itc-zaidan.or.jp/>

○ 子どもゆめ基金

国と民間が協力して子どもの体験・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをする基金です。民間団体が実施する特色ある新たな取組や、体験活動の裾野を広げるような活動を中心に、助成を行っています。道内でも毎年、多くの団体が助成を受けています。

22年度の募集は終了しました。23年度の募集開始は9月中旬を予定しています。

子どもゆめ基金URL : <http://yumekikin.niye.go.jp/index.html>

## 子どもと本をつなぐ人のページ

国際こども図書館のホームページでは3月末に公共図書館、学校図書館、文庫等で子どもへのサービスを担当している方々の子どもの読書活動推進に係る取組を支援するページとして、「子どもと本をつなぐ人のホームページ」を開設しました。そこではキッズページリンク集や関連機関リンク集も公開しており、子どもの読書に関する様々な情報が集約されています。

中でも、「子どもの読書活動推進に関する法令・計画」のコンテンツにある「国内の子ども読書活動推進計画」では、国及び都道府県、全国の市町村のそれぞれで策定した子ども読書活動推進計画が一覧でまとめられています。インターネットで公開されているものにはリンクされていて、本文を見ることができるものがあります。また、納本されたものには国立国会図書館の請求記号が付されています。

子どもと本をつなぐ人のページ	子どもと本のニュース	
	<a href="#">子どもの読書活動推進に関する法令・計画</a>	<a href="#">国内の子ども読書活動推進計画</a>
		<a href="#">関係法令・計画等の沿革</a>
	<a href="#">調査・データ集</a>	<a href="#">子どもの読書活動に関する調査</a>
		<a href="#">学校図書館の現状に関する調査</a>
	<a href="#">研修・交流</a>	<a href="#">児童文学連続講座</a>
		<a href="#">児童サービス連絡会</a>
	<a href="#">調べ方案内</a>	
	<a href="#">資料リスト</a>	
	<a href="#">国際子ども図書館の児童サービス(活動紹介)</a>	<a href="#">子どものためのおはなし会</a>
		<a href="#">科学あそび</a>
		<a href="#">あたのしみ会</a>
	<a href="#">学校・学校図書館へのサービス</a>	
	<a href="#">関連機関リンク集</a>	
	<a href="#">児童文学賞一覧(リンク集)</a>	
	<a href="#">キッズページリンク集</a>	

北海道に関しては、道の「北海道子ども読書活動推進計画」(第1次)と「北海道子ども読書活動推進計画：次代を担う子どもの心をはぐくむ北の読書プラン」(第2次)が北海道教育委員会のホームページとつながっており、本文を見ることができます。

道内市町村については、25市町村の子ども読書活動推進計画が確認できます。その内、リンク切れ及びリンクされていないものを除いた21市町村で本文を見ることができます。

(2010/5/25 確認)

(国際子ども図書館サイトマップ「子どもと本をつなぐ人のページ」を抜粋)

この他、「子どもの読書活動に関する調査」では最近10年程度の間の子どもの読書活動に関する調査を掲載しているなど、有効な情報が幅広く公開されています。

国際子ども図書館 URL : <http://www.kodomo.go.jp/index.jsp>





---

## 北読進協だより 第20号

発行年月日 平成22年5月26日

編集・発行 北海道読書推進運動協議会事務局

〒069-0834 江別市文京台東町4-1番地

北海道立図書館業務部市町村支援課内

TEL 011-386-8521

FAX 011-388-2063 (業務部直通)

---

「北読進協（ほくどくしんきょう）」は、（社）読書推進運動協議会発足の翌年、昭和35年に発足した、全道の読書普及に努めることを目的とする団体です。